

地域とともにある学校づくり ～子どもたちの豊かな育ちを支えるために～

子どもたちの未来、地域の未来のためにも、家庭と地域、学校が連携して子どもたちをはぐくんでいくことが求められています。さいたま市の子どもたちは、保護者や地域の方、卒業生、ボランティア団体など、多くの皆さんの支えにより、安心・安全に学校生活を送ることができます。

○コミュニティ・スクール

「学校運営協議会」を設置し、地域住民、保護者、ボランティア、校長、教職員等がメンバーとなって、子どもたちのために話し合いをしています。

学校運営協議会と地域の団体等が連携し、協働活動を行うことで、地域とともにある学校づくりを推進します。

市HP コミュニティ・スクール



○ボランティア活動

白幡中学校では、自治会のお祭りや公民館の文化祭、避難所運営訓練、小学校のチャレンジスクール、区民まつりなどに、多くの生徒がボランティアとして参加しています。ボランティアを通して「地域のために自分が役に立った」という実感を得ることで、公共心や協働する力が育ち、自ら社会に貢献しようとする意欲が高まります。

地域の皆様のご協力をいただきながら、これからも生徒の主体的な学びと成長を支えていきます。

子どもたちの笑顔のために



○未来くるワーク体験

未来くるワーク体験では、地域の事業所のご協力を得て、生徒が実際の仕事に触れながら「働くことの魅力や意義」を学びます。体験を通して、自分の適性や将来像を考える力を養い、社会で主体的に働く態度を育てます。

地域の事業所の皆様には受け入れのご協力をお願いします。ともに次世代の職業観を育てていきましょう。

市HP 未来くるワーク体験



○チャレンジスクール

土曜チャレンジスクールでは、子どもたちに学ぶ楽しさを教え、基礎学力の向上や学習習慣の定着を図るため、自主的な学習を実施しています。

ぜひボランティアとしても関わっていただき、子どもの豊かな育ちを支えていきましょう。



市HP チャレンジスクール



○白幡中学校PTA

白幡中学校のPTAでは、保護者と教職員が連携し、子どもたちの健やかな成長を支える様々な取組を実施しています。子どもたちも地域や保護者の皆さまと関わることで、「地域の皆さんに支えられている」と感じられ、安心して学校生活を送ることができます。

【活動内容】

- ・サポーター制度による行事参加
- ・朝の挨拶運動
- ・制服リサイクル販売
- ・給食試食会

